

のしるすくすく子育てプラン

能代市次世代育成支援行動計画を策定しました



市では「子育てをみんなで支え、子どもとともに輝くまち」を目指して、『のしるすくすく子育てプラン』能代市次世代育成支援行動計画を策定しました。計画の趣旨や施策の概要などをお知らせします。

★すくすく子育てプランとは

この計画は、市の新たな少子化対策として、次世代育成支援対策推進法に基づき策定したものです。

★計画期間

計画期間は、17年度から21年度までの5年間とし、必要に応じて見直しを行うものとします。なお、22年度から26年度までの計画を21年度までに策定します。

★施策の方向

基本理念を実現するため掲げられた7つの基本目標ごとに主要な施策の概要をお知らせします。

基本目標 1

地域における子育ての支援

(1) 地域における子育て支援サービスの充実

・一時保育事業の拡充

保護者が地域活動への参加や仕事などで一時的に子どもを保育できなくなった時に、保育所で預かる一時保育事業を休日も実施します。

・乳幼児健康支援一時預かり事業の拡充

子どもが病気で保育所や幼稚園などを休んでも、保護者が仕事などで面倒を見れない場合、子どもを医療機関で預かる乳幼児健康支援一時預かり事業の実施箇所を増やします。

・留守家庭児童会の拡充

放課後や夏休みなどの間、仕事などのために保護者が家庭にいない児童の生活を見守る留守家庭児童会の実施箇所を増やします。

・ファミリー・サポート・センターの設置

「子育てを援助してほしい人」と「子育てを援助したい人」が子どもの預かりや送迎などを行う会員組織「ファミリー・サポート・センター」の設置を進めます。

・つどいの広場の設置

子育て中の親が気軽に集い交流する場「つどいの広場」の設置を進めます。